

令和7年度愛知県訪問看護ステーション協議会 事業報告

第4条 この法人は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 訪問看護の質の向上に関する事
- (2) 訪問看護事業の調査研究に関する事
- (3) 訪問看護業務の改善及び訪問看護の普及・啓発に関する事
- (4) 保健・医療・福祉サービス事業との連携に関する事
- (5) 愛知県民の健康及び福祉に関する事
- (6) その他、この法人の目的達成に必要な事業

【会員数】 令和8年3月1日現在

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
施設会員	319	357	372	390	390	382	359
個人会員	11	7	5	3	2	2	2
団体会員	2	3	3	3	4	4	4
賛助会員	4	4	4	5	6	6	8
事業所届出数	718	822	902	1,020	1,127	1,255	1,330

令和7年度 新入会17 再入会11 退会48 (閉所11 含)

(参考: 愛知県訪問看護事業所届出数 令和8年3月1日現在、愛知県高齢福祉課)

1 訪問看護の質向上に関する事業

1) 講演会

日 時: 令和7年6月28日(土)

場 所: 愛知県看護協会 2A教室

参加者: 50名

テーマ: 2040年に向けて訪問看護に期待すること

訪問看護の現状と今後

講 師: 愛知県看護協会長 三浦昌子

愛知県福祉局高齢福祉課担当課長 山内 満

2) 研修会の開催

(1) 小児訪問看護研修

日 時: 令和7年4月19日(土)

場 所: オンライン研修

テーマ: 始めてみよう! 小児訪問看護

定 員: 80名 受講者: 37名(会員25名・非会員12名)

内 容: 小児訪問看護の動向と始めるための心構え、家族支援の方法を学ぶ

シミュレーション訓練から修正ができ、被災した場合の受援体制の整備がわかる

講 師: しずく訪問看護ステーション 澤野由佳

結 果: 事例を通し発育・発達年表を活用し育ちの支援、家族やきょうだいの看護も学び理解できた。」「不安しかない小児訪問看護と思っていたが基本は成人と同じと思い取り組んでみたい」、「医療的ケア児等コーディネーター等相談窓口があり心強い」等講義の理解満足度ともに100%の結果であった。

(2) 災害看護研修

日 時：令和7年5月17日（土）

場 所：オンライン研修

テーマ：発災時のステーション運営～風水害の対策できていますか？～

定 員：80名 受講者：73名（会員65名・非会員8名）

内 容：平時の備えや準備するもの、予測される災害の被害想定がわかる
シミュレーション訓練から修正ができ、被災した場合の受援体制の整備がわかる

講 師：みんなのかかりつけ訪問看護ステーション 災害看護専門看護師 大久保貴仁

結 果：風水害の平時の備え、ハザードマップを読み解くこと、シミュレーション訓練から事業継続計画の修正など7割近くの受講生が理解できたと回答があった。「災害時の安全確保の原則を肝に銘じ実践していきたい」や「利用者から、過去の災害情報を聞き訓練等に役立てていきたい」、「地域で多職種を含めた災害応援医療チームが結成できると良い」など感想があり今後に活かせる研修となった。

(3) 感情コントロール研修

日 時：令和7年11月8日（土）

場 所：オンライン研修

テーマ：自分の感情とうまく向き合いセルフケアをしよう

定 員：80名 受講者：26名（会員18名・非会員8名）

内 容：感情（怒り、悲しみ、喜び等）コントロールの活用方法を習得し他者との良好なコミュニケーションを築く

講 師：Footage 訪問看護ステーション 精神看護専門看護師 田端恭兵

結 果：セルフコンパッションの学びを通じて、自分自身に優しく向き合っていきたいという意見が多く寄せられた。また、感情コントロールを活用することで、他者との良好な人間関係を築くことの重要性についても理解が得られていた。講義内容に関する満足度は、「満足」25%、「まあまあ満足」75%という結果であり、全体として一定の評価を得た研修であった。

(4) 判断力トレーニング研修

日 時：令和7年12月13日

場 所：オンライン研修

テーマ：「なにか変、おかしい！」いつもと違うことに気付く力を養う（救急編）

定 員：80名 受講者：34名（会員27名・非会員7名）

内 容：臨床推論を用い、訪問看護師に必要な判断に求められる力を養う

講 師：佛教大学保健医療技術学部看護学科在宅看護学 准教授 清水奈緒美

結 果：緊急時の判断力や対応、臨床推論の基本的な知識について理解が深まったとの回答が多く得られた。講義を通して、これまでの判断に偏りがあったことや、思考の過程に不足があることなど、自身の思考パターンに気づくことができたという意見が見られた。また、講義やグループワークを通じて、思考サイクルのフレームワークを意識する重要性を理解し、今後は日々の看護実践に活かしていきたいとする声が多く、研修全体として高い満足度が得られた。

(5) 訪問看護におけるハラスメント研修

日 時：令和8年1月17日（土）

場 所：対面 旧愛知県看護協会

テーマ：訪問看護現場におけるハラスメント

定 員：80名 受講者：26名（会員18名・非会員8名）

内 容：訪問看護師が受ける利用者・家族からの暴力やハラスメントの実態と対応策がわかる

講 師：北須磨訪問看護・リハビリセンター 所長 藤田 愛

結 果：訪問看護師が受ける利用者・家族からのハラスメントの実態や対応策については、「理解できた」「まあまあ理解できた」が100%を占め、満足度の高い研修となった。受講者からは、ハラ

スメント対策の重要性を再認識できたことや、被害者へのケア・対応、自身を守る方法について学ぶことができたとの意見が寄せられた。

(6) 診療報酬改定研修

日 時：令和8年3月28日（土）

場 所：オンライン研修

テーマ：診療報酬改定について

定 員：300名 受講者：273名（会員195名・非会員78名）

内 容：R8年度診療報酬改定について理解する

講 師：日本訪問看護財団 事務局次長 大竹尊典

結 果：受講者の理解度は「理解できた」が63.8%、「あまり理解できなかった」が33.3%であった。

多くの受講者から、解説が丁寧で分かりやすかったとの意見が寄せられた。受講後には、ベースアップ評価料、訪問看護医療連携加算、包括型訪問看護療養費等について、さらに詳しく知りたいという意見があった。

2 訪問看護事業の調査研究に関する事業

1) 実施した訓練に関する実態調査

(1) 実施時期：9月9日10時発災

(2) 調査対象：愛知県内の訪問看護事業所

(3) 訓練内容：愛知県内における風水害の災害発生時における各事業所のBCPに基づく職員の安否確認と災害マニュアルに沿った実働訓練

(4) 訓練参加事業所241（参加率20.2%・周知施設1,191事業所）

(5) 訓練後にアンケートを実施（アンケート回答率61.4%）

3 訪問看護業務の改善及び訪問看護の普及啓発に関する事業

1) 災害マニュアルを基に訓練実施

(1) 災害マニュアルの作成

4月23日 災害マニュアル作成にあたって、事前解決カードの内容確認、地域ネットワーク代表者の交流会について

5月28日 マニュアルの名称変更、地域ネットワーク代表者の交流会について

6月24日 マニュアルの内容確認、地域ネットワーク代表者の交流会について

7月25日 地域ネットワーク代表者の交流会の振り返り、災害訓練について

8月29日 災害訓練について、理事への説明会（オンライン）

9月30日 災害訓練の振り返り、災害マニュアルの変更について、災害マニュアル検討会の今後について

11月5日 災害マニュアルの変更、今後の訓練について、アンケート結果の公表について

11月27日 災害訓練理事アンケート結果の確認、災害マニュアルの変更、実働可能とするための課題について

令和8年

1月28日 災害マニュアルの変更点の確認、清水先生の講義について、災害対策委員会の設立と委員の選出について

2月24日 災害時情報共有マニュアルについて、令和8年度災害対策委員会について、地域代表者会について

3月27日 災害時情報共有マニュアルの最終確認と修正、マニュアル内の報告に関する入力テスト実施、医療圏・地区割の見直しについて

(2) 9月9日に風水害を想定して実働訓練を実施（2の1）を参照）

2) 地域ネットワーク代表者の交流会の開催

- (1) 実施時期：7月17日（木）
- (2) 地区理事と地域ネットワーク代表者との顔合わせをする
- (3) 災害マニュアルの説明と災害訓練の実施について説明をし、意見を聴取する
- (4) 災害マニュアルの活用の説明を録画しオンデマンドで発信する
- (5) 参 加：33名（うち11名の理事が司会、進行等で参加）
- (6) 結 果：地域の取組が分かった。情報共有ができた。愛知県訪問看護ステーション協議会の活動内容を知ることができたなど、参加して良かった、という結果が100%であった。災害マニュアルについては、訓練を行った後に検討したいという意見が殆どであった。

3) 会員向け研修会の開催

(1) トピックス研修①（運営指導）

日 時：令和7年8月22日（金）

場 所：オンライン研修

テーマ：ここがポイント！！運営指導の実際を学ぶ

参加者：32名、アーカイブ視聴54名

内 容：運営指導を受けた事業所からの報告

講 師：一般財団法人名古屋市療養サービス事業団 在宅療養部訪問看護課長 村井満美子

(2) トピックス研修②（高齢者虐待）

日 時：令和7年11月14日（金）

場 所：オンライン研修

テーマ：高齢者虐待について

参加者：24名、アーカイブ視聴244名

内 容：高齢者虐待における基本的な理解を深める

講 師：名古屋市高齢者虐待相談センター 神村昌克

(3) トピックス研修③（感染対策）

日 時：令和7年12月19日（金）

場 所：オンライン研修

テーマ：在宅における感染対策を正しく理解し実践するために

参加者：21名、アーカイブ視聴168名

内 容：標準予防策・感染経路別予防策・食中毒予防

講 師：一般財団法人名古屋市療養サービス事業団 名古屋市中・東訪問看護ステーション
感染症看護専門看護師 林礼

4) 「なんでも相談」の実施

相談はメールで随時受付

事務が訪問看護総合支援センターと連携して回答

(1) 相談件数

4月～3月の相談件数 合計 93件

(4月7件、5月18件、6月8件、7月6件、8月4件、9月10件、10月6件、11月9件、12月6件、1月8件、2月5件、3月6件)

なんでも相談内訳		
1	加算・算定に関するもの	57
2	運営に関するもの	26
3	訪問看護指示に関するもの	10
4	その他	0
合計		93

4 保健・医療・福祉サービス事業との連携に関する事業

1) 行政・関係機関等の会議の出席

【行政】

内 容	開 催 日	出席役員
令和7年度愛知県在宅医療推進協議会	令和8年3月5日	森田貞子会長
名古屋市難病対策地域支援ネットワーク会議	令和7年9月1日	横井真弓理事
名古屋市在宅医療・介護連携推進会議	令和7年7月7日 令和8年2月16日	近藤佳子副会長
在宅歯科医療連携室事業 在宅歯科医療提供体制 検討会	令和8年1月22日	近藤佳子副会長
令和7年度名古屋市精神障害者支援地域調整会議	令和8年2月26日	横井真弓理事
名古屋市医師会 在宅医療・介護連携委員会	令和8年3月12日	近藤佳子副会長

【関係機関】

内 容	開 催 日	出席役員
全国訪問看護事業協会 都道府県訪問看護ステーション連絡協議会 交流会・ブロック会議 全国訪問看護事業協会創立30周年記念講演・式典	令和7年7月16日	森田貞子会長 前野美紀統括理事
日本看護協会 都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会 合同会議	令和7年11月13日	近藤佳子副会長
東海・北陸ブロック交流会 石川県主催	令和7年 9月27・28日	森田貞子会長、近藤佳子副会長、鈴木伸子理事、横井真弓理事、西村和子理事、山端二三子理事、松本暁美理事、中村清美理事、前野美紀統括理事
訪問看護サミット2025	令和7年11月8日	鈴木和実理事

5 愛知県民の健康及び福祉に関する事業

1) 愛知県民を対象とした訪問看護普及啓発

(1) 地域の介護・福祉フェアに協力（県民向けリーフレット、ノベルティグッズの提供、ベスト等の貸出）

① 江南厚生病院市民看護の日特別イベント

日 時：令和7年5月13日（火）10時～15時

場 所：江南厚生病院

② 東洋病院健康まつり（地域交流会 in みなと）

日 時：令和7年9月19日（金） 14時～15時30分

場 所：東洋病院1階 外来前

③ 第42回安城福祉まつり

日 時：令和7年10月5日（日） 9時～15時

場 所：安城市総合福祉センター、安城市社会福祉会館、安城市高齢者生きがいセンター

④ 刈谷市福祉・健康フェスティバル2025

日 時：令和7年10月19日（日） 10時～15時

- 場 所：総合文化センターみなくる広場
- ⑤高浜市わくわくフェスティバル
日 時：令和7年11月2日（日）
場 所：高浜市いきいきホール
- ⑥みなと介護フェア
日 時：令和7年11月9日（日）
場 所：イオンモール名古屋茶屋
- ⑦稲沢市民病院まつり
日 時：令和7年10月18日（土）
場 所：稲沢市民病院
- ⑧緑区区民まつり みどりシティフェスティバル 2025
日 時：令和7年10月18日（土）
場 所：大高緑地
- ⑨なかがわ介護フェア
日 時：令和7年10月26日（日）
場 所：露橋公園
- ⑩豊明秋まつり
日 時 令和7年11月2日（日）
場 所 豊明市共生交流プラザ カラット
- ⑪第44回こうた産業まつり
日 時 令和7年11月9日（日）
場 所 ハッピネス・ヒル・幸田
- ⑫令和7年度緑区介護フェア
日 時 令和7年11月15日（土）
場 所 徳重地区会館
- ⑬第26回にしん市民まつり
日 時 令和7年11月16日（日）
場 所 日進市スポーツセンター
- (2) 普及啓発スライドの活用

6 その他、この法人の目的達成に必要な事業

1) 広報活動

(1) ホームページ運営 【参考資料1】

- ①研修情報の発信
- ②賛助会員情報の掲載（企業バナーの貼り付け）
- ③訪問看護に関する最新情報の発信
- ④訪問看護普及啓発事業地域支援情報の発信
- ⑤県民への広報
- ⑥ホームページの管理・運営の充実
 - ・会員専用ページの運営
 - ・なんでも相談 Q&A 情報の掲載
 - ・会員情報変更の届出
 - ・研修情報の掲載
 - ・テンプレートの収載

(2) 会報誌発行

会報「りあん」の発行 年2回（8月・3月）発行 （8月は会員のみ）

- ・第23号 令和7年8月31日発行
- ・第24号 令和8年3月1日発行

(3) 新規会員確保に向けた活動

- ①未加入事業所へ入会案内リーフレットと3月期発行のりあんの配布（3月）

②新規開設事業所へ入会案内とリーフレットを送付（随時）

（４）メール等による情報提供 【参考資料 1】

会員施設及び非会員施設への情報提供

2）円滑な組織運営

（１）通常総会の開催

日 時：令和 7 年 6 月 2 8 日（土） 13 時～16 時

場 所：愛知県看護協会 2 A 教室

（２）理事会の開催 3 回

（３）運営会議の開催 4 回

（４）委員会の開催

研修委員会 1 2 回

広報委員会 1 2 回

業務委員会 1 2 回

（５）役員会の開催 1 8 回

3）その他

（１）愛知県看護協会訪問看護総合支援センターとの連携

（２）行政への要望・政策提言

10 月 24 日 愛知県ならびに名古屋市へ下記の内容について要望書を提出

1．カスタマーハラスメント対策に係る防犯機器等の補助

2．光熱費等の補助